

カリフォルニア州ワイニミー港と グリーン自動車海運回廊の形成に関する覚書を締結しました

このたび、横浜市は米国カリフォルニア州オックスナード港湾地区ワイニミー港と、グリーン自動車海運回廊*の形成に関する覚書を締結しました。

両港では、グリーン自動車海運回廊の形成を目指し、環境に配慮した持続可能な港湾開発への取組及び自動車物流に関して、協力・連携を進めていきます。



左から、オックスナード港湾地区委員会委員 メアリー・アン・ルーニー氏、オックスナード港湾地区ワイニミー港 港湾局長兼 CEO クリスティン・ディカス氏、オックスナード港湾地区港湾委員会 委員長 セリーナ・ザカリアス氏、横浜市港湾局長 しんぼやすひろ 新保康裕、横浜港埠頭株式会社 代表取締役社長 いとうしんすけ 伊東慎介

1 覚書の内容について

- (1) 両港におけるグリーン自動車海運回廊の形成を目指して協力・連携を進めること。
- (2) 両港の振興活動を通じてビジネス関係の強化を促進すること。

2 ワイニミー (Hueneme 発音: why-KNEE-me) 港について

カリフォルニア州南部の商業港で、ロサンゼルス市から北へ約100kmに位置し、自動車と生鮮食品（特にバナナ）の取り扱いに特化した港です。

カリフォルニア州の独立した特別地区(企業)として設立された「オックスナード港湾地区」によって所有及び運営されています。

※海運業と港湾経営の脱炭素化にあたり新たに提唱された考え方であるグリーン海運回廊に基づき、港湾を結ぶ自動車専用船航路に新たな技術を導入し、官民の連携による取組や政策を通じて、海運や港湾活動による温室効果ガス等の削減を促進する取組のことで。



出典：ワイニミー港資料

お問合せ先

横浜市港湾局政策調整課カーボンニュートラルポート担当課長 中村 仁 Tel : 045-671-7279